参考様式２　贈与契約書

|  |
| --- |
| 贈　与　契　約　書  〇〇〇〇（以下「甲」という。）と社会福祉法人〇〇〇会設立代表者〇〇〇〇  （以下「乙」という。）は、次のとおり贈与契約を締結した。  第１条 甲は、社会福祉法人〇〇〇会の設立が認可されたときは、同法人の〇〇  資金として、金〇〇〇〇〇〇円、資産として、別記目録記載の財産を同法人に  　贈与することを約し、乙はこれを承諾した。  第２条 甲は、前条による贈与を同法人設立後１週間以内に行わなければならな  い。  第３条 社会福祉法人〇〇〇会の設立の認可が得られないときは、この契約は無  効とし、これにより損害が発生した場合は、甲は、損害の賠償を請求すること  ができない。  第４条 この契約に定めていない事項については、甲、乙は誠意をもって協議の  うえ決定するものとする。  上記契約を証するため、同文２通を作成し、甲、乙署名捺印のうえ各１通を  所持する。  平成 年 月 日  甲 住所  氏名 実印  乙 住所  社会福祉法人〇〇〇会設立代表者  氏名 実印 |

注１ 法人設立認可申請書には契約書原本の写を添付すること。契約書の原本は当事者がそれぞれ保管すること。

注２　設立代表者が贈与する場合は、代理人を選任すること（設立代表者代理人と表記）。

|  |
| --- |
| 別記  目　　　録  １ 現金  金 円  （内　　訳）  （１）建設自己資金 円  （２）運転資金 円  （３）法人事務費 円  　２　土地（注１）  〇〇市〇〇町〇〇番地所在の土地１筆 ㎡  ３ 建物（注２）  〇〇市〇〇町〇〇番地所在の〇〇造〇建建物  １棟 延べ ㎡  ４ 什器備品（ 別紙明細書のとおり） |

注１ 登記簿謄本記載のとおりに記載すること。従って、土地の一部の贈与が行われる場合は、分筆登記を済ませた後の登記簿謄本により記載することとなる。

注２ 既存の建物の贈与を受ける場合に記載することとし、登記簿謄本記載のとおりに１棟単位で記載すること。建設中の建物については記入しないこと。